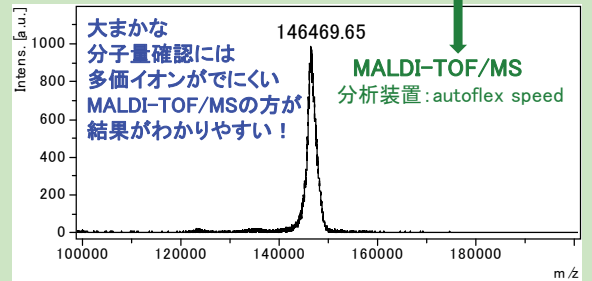
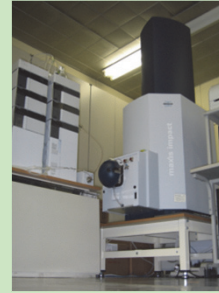
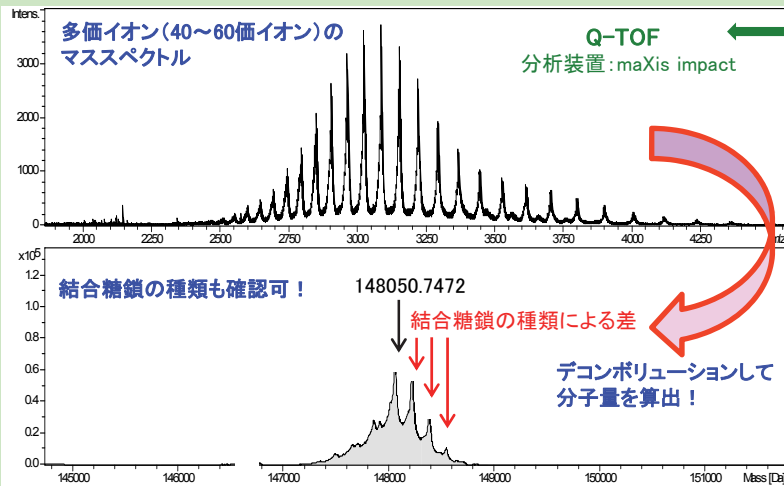


# たん白質医薬品の特性解析 — インタクトプロテインの分析及びペプチドマップ(全アミノ酸配列) —

抗体医薬品のような高分子量のたん白質医薬品の特性解析では、インタクトプロテインの分析及び全アミノ酸配列の解析は難易度が高い。TRCでは、Q-TOF及びMALDI-TOF/MSを用いた質量分析、Q-TOFを用いた全アミノ酸配列解析を、迅速に高い精度で実施することが可能である。

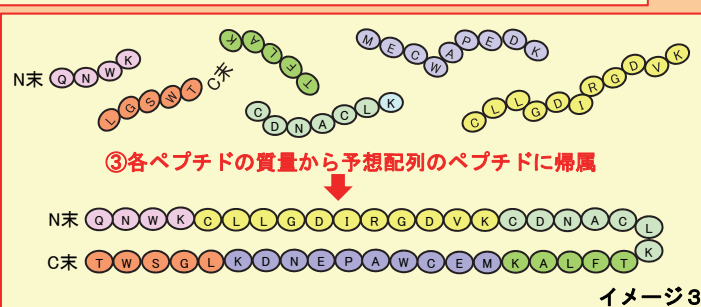
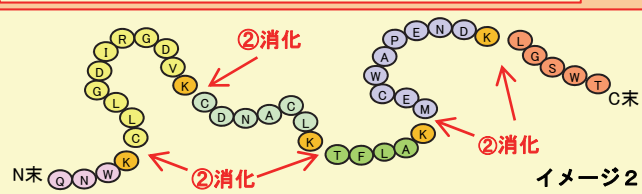
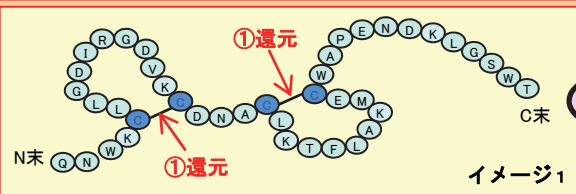
## インタクトプロテインの分析: 抗体医薬品の分析例(Q-TOF及びMALDI-TOF/MS)



質量分析計(Q-TOF及びMALDI-TOF/MS)を目的に応じて使い分けることにより、迅速な対応が可能!

## ペプチドマップ: 抗体医薬品の全アミノ酸配列解析例

- ①たん白質の立体構造を形成・維持しているシステイン(C)のジスルフィド結合を還元して切断(その後、アルキル化)
- ②特定のアミノ酸(ex. K)で切断する酵素で消化し、たん白質を断片化
- ③断片化した種々のペプチドをLC-MS/MS(Q-TOF)で分析し、ペプチドの質量から予想配列のペプチドに帰属



高い前処理技術で  
高いカバー率: 97.2% の  
信頼性の高いデータを  
取得!

